

平成 23 年 10 月 7 日

各位

会 社 名 株式会社市進ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 下屋 俊裕
 (JASDAQ コード番号 4645)
 問合せ先 取締役統括本部副本部長 竹内 厚
 (TEL 047-335-2888)

平成 24 年 2 月 期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 23 年 4 月 15 日に公表しました平成 24 年 2 月 期(平成 23 年 3 月 1 日から平成 24 年 2 月 29 日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 24 年 2 月 期 通期連結業績予想数値の修正(平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	19,244	981	1,015	65	7 円 60 銭
今回修正予想(B)	18,200	430	460	△100	△11 円 70 銭
増減額(B-A)	△1,044	△551	△555	△165	—
増減率(%)	△5.4	△56.2	△54.7	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 2 月 期)	18,874	398	455	160	18 円 78 銭

修正の理由

平成 23 年 10 月 3 日付で、平成 24 年 2 月 期第 2 四半期累計期間業績予想との差異についてお知らせしましたように、第 1 四半期は集団・個別・映像授業の全体生徒数は順調なスタートを切ることができたものの、3 月 11 日に発生した東日本大震災後の消費マインド低下などにより新学期の入会や春期講習の集客は厳しい状況で推移しております。

売上が伸び悩むなか、経費節減にも努めておりますが、既存教室のリニューアルや新規教室の開校など、将来に向けた投資も併せて実施していく計画であります。再度、第 3 四半期以降の経営成績につきまして、細部まで検討を行い、上表のとおり修正いたします。

なお、第 1 四半期には資産除去債務に係る特別損失を計上し、期末には確定拠出年金への移行に伴う特別損失の計上を行う予定であり、当期純損失となることを見込んでおります。

(注)上記に記載した予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しておりますので、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上